

# みどころ



## みどころ1 大丸用水

稻城市大丸の多摩川から取水し、川崎市登戸まで流れる用水で、江戸時代以降、農業用水として維持・管理されてきました。現在は農業用水としての機能は失われつつありますが、親水公園として整備され、夏にはサルスベリ、秋には紅葉が美しく、重要な水辺として人々に親しまれています。

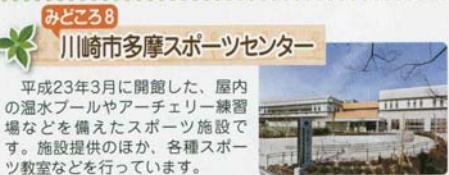
## みどころ4 小沢城址公園

鎌倉時代初期の小沢城は源頼朝の重臣だった稻毛三郎重成の子、小沢小太郎の居城であったと伝えられています。現在は緑地公園として保存されており、空堀や土塁、物見やぐらなどと思われる城の遺構が残っています。



## みどころ6 農業技術支援センター

果樹、野菜、花きの試験場です。四季折々の果物や花を鑑賞することができます。管理棟にある展望室からは都心の高層ビルなどが望めるほか、多くの農具が展示されています。



## みどころ8 川崎市多摩スポーツセンター

平成23年3月に開館した、屋内の温水プールやアーチェリー練習場などを備えたスポーツ施設です。施設提供のほか、各種スポーツ教室などを行っています。



## みどころ10 稲田公園

多摩川河川敷に面し、少年野球場、桜の園、せせらぎ、児童プールなどの施設があります。大きなくじらのオブジェがあることから、地域の方には「くじら公園」の愛称で親しまれています。

## みどころ2 三沢川

多摩川の支流で、鯉が泳ぎ、時にはカワセミを見ることができます。春には川沿いの約320本の桜が咲き、市内外から写真を撮りに集まり、川沿いは賑わいを見せます。



## みどころ3 穴澤天神社

市内でも最も古い歴史と文化財を持つ神社の一つであり、毎年8月の穴澤天神社例大祭で奉納される、「江戸の里神樂」は国指定重要無形民俗文化財に指定されています。また、東京の名水57選に選ばれている湧水が湧き出ています。

## みどころ5 読売ジャイアンツ球場

京王よみうりランド駅から、読売ジャイアンツ球場へ向う「よみうりV通り」には2009年当時、日本一となった巨人選手、監督、コーチの手形があり、応援に来た人を歓迎します。



## みどころ7 東京ヴェルディグラウンド

稻城市をホームタウンとするサッカーチームの東京ヴェルディ1969 フットボールクラブ(株)があり、選手が練習するグラウンドが広がります。稻城市では市を挙げて東京ヴェルディを応援しています。



## みどころ9 薬師堂

鎌倉時代の武将・稻毛三郎重成によって建立されたと伝えられています。毎年9月には神奈川県指定無形民俗文化財になっている五穀豊穣・疫病退散を祈願する獅子舞や地域の子ども相撲が行われています。

発行：稻城市教育委員会（教育部体育課）  
協力：稻城市スポーツ推進委員会協議会  
多摩区スポーツ推進委員会（川崎市）  
川崎市多摩区役所

（初版発行 平成25年12月）



# 稻城・川崎 編

## 南多摩～稻田公園コース



© K.Okawa - Jet Inoue



このコースは稻城市スポーツ推進委員会協議会と多摩区スポーツ推進委員会が協力して作成しました。